

町田市主催「総合健康づくりフェア」開催！

造園グリーンアート 熊沢 進

日時 2018年11月11日
場所 ぽっぽ町田

清々しい秋晴れの下、今年も町田市主催で健康づくりフェアが開催されました。

健康づくりフェアとは、“いきいきと自分らしく生きる”と言うことをスローガンにし、一人一人の健康づくりが推進されるように情報の発信、交流を通して健康づくりを体験して考えていくというイベントです。今年のテーマは「今日から行動、もっと健康」ということで、自分の現在の身体、健康状態を知り、明日からの健康づくりのヒントを得られることを目的として開催されました。

例年の如く、東京都ペストコントロール協会も参加し、今年は石阪町田市長も当ブースを訪れ害虫について興味深く視察されました。町田市でも最近、アライグマ等に対して補助金が出るようになりましたが、町田市は都内でも蜂駆除の多い地区ですので、「蜂駆除にも助成していただけると助かります」とお話をさせて頂きました。

協会のブースは今まではぽっぽビルの正面玄関前でしたが、今年は施設内の地下会議室での開催となりました。当初地下会議室ということで全体の人のお入りもつかめず来場者数に不安がありましたが、廊下での呼び込み

等が功を奏し足を運んで下さる方が徐々に増えて来ました。小会議室ということがかえって落ち着いて相談が出来る雰囲気となったようで堅苦しい形から入るのではなく、気軽に話せる感じを来場者の方達が受けられたようで、例年より一人一人の滞在時間も長く私達もお話が聞けたように思われます。

害虫クイズにも老若男女を問わず大勢の人が参加して下さい、その流れで前述の相談に繋がって行きました。地上ブースのときは、子どもの参加が多くクイズを楽しみ景品をもらっていく子どもが行きかうという感じでしたが、今回のように小規模の会議室でアットホームなムードの中で皆さんに楽しんで頂き、日頃困っている事も自然にお話頂け、有意義な時間を持つことが出来たように思われます。

用意された景品も3時頃には全てなくなり250人位の方が来場してくれたようで、そのうちの30人位の方が相談してくださいました。

アライグマ、ハクビシン、ネズミ、ヤモリなどの相談が目につきました。また、害虫などで困った時にどこに持ちかけてよいかわからないというのが現状でした。今回のようなイベントに参加する事で、ペストコントロール協会の存在を多くの方に知って頂く良い機会になったのではないかと思います。

町田市というまだまだ自然豊かな街で、全てを害虫と見なし駆除するのではなく、この自然を守るためにもいろいろな生き物との共

存も頭にいれ快適な環境を目指していく道も大切な事と考えさせられ、有意義な一日となりました。

